

ラビット通信

発行元 / 東住吉区役所 区民企画課 地域安全・防犯・防災 なでしこラビット隊 2014年4月 発行
〒 546-8501 東住吉区東田辺 1-13-4 TEL 06-4399-9990 FAX 06-6629-4564

- ★ 見守り隊感謝の会 (湯里小学校) ・ ありがとうの会 (桑津小学校) 1面
- ★ ラビット隊安全講習会 ・ こども110番実績報告 2~3面
- ★ 東住吉区安全なまちづくり推進協議会 ・ 交通事故をなくす運動実行委員会 4面

湯里小学校 見守り隊感謝の会

2月15日(土)、湯里小学校“見守り隊感謝の会”に招待され、参加してきました。

学校長のあいさつの中で、日頃の登下校時の見守り活動のおかげで1年を通してほとんど事件や事故がなく、子ども達が元気に過ごせていると報告があり、湯里地域見守り隊とラビット隊へ感謝の言葉をいただきました。

湯里小学校の児童を代表した3年生の子ども達からは、感謝の気持ちを込めた歌の合唱と、リコーダーの合奏がプレゼントされました。今後も、湯里地域見守り隊と協力していきながら見守り活動を行っていきます。



桑津小学校 ありがとうの会

3月10日(月)には、桑津小学校“ありがとうの会”“地域安全ボランティア連絡会”にも参加しました。

朝礼では、子ども達から地域ボランティアの方々へ、日頃の登下校時の見守り活動への感謝の気持ちを込めたメッセージカードが手渡されました。

地域安全ボランティア連絡会では、見守り活動に参加している地域の方々から、活動時に気付いたことや要望などの様々な意見が出され、青信号での横断も確認して渡る事を、もっと啓発してほしいと言った具体的な要望もありました。今後、ラビット隊としてもより啓発を行います。



25年度ラビット隊安全講習会実績

・実施回数／人数	幼稚園・保育園	62回	／	5115人
	小学校いきいき教室	23回	／	786人

25年度、学期毎に区内各幼稚園・保育園・小学校にてラビット隊安全講習会を実施しました。子ども達自身の危機管理能力向上のため、交通安全・危険箇所・防災・不審者対応の4つの内容について、スクリーン・プロジェクター・パワーポイントを利用し、参加型を基本に子ども達が理解できるよう啓発を行いました。

26年度についても、“自分の身は自分で守る”ことを基本に、子ども達が事件や事故に遭わないよう、啓発を行っていきます。

交 通 安 全

幼稚園・保育園では、交通ルール（信号の意味・止まれ標識・横断の方法）の説明を行い、模擬信号・模擬横断歩道を利用した実技を行いました。

小学校いきいき教室では、自転車事故が多いということもふまえ、自転車を安全に乗るために守るべきことについて啓発しました。



危 険 箇 所

危険箇所については、公園遊具の利用方法、河川の危険性、高所、階段、駐車場での危険など、日常生活の中で、大きな怪我や命に直接関わる危険な部分を中心に講習を実施しました。大阪市内においても、遊具の使い方を誤った怪我、河川事故、ベランダからの転落事故など、子どもに関する事故が実際に発生しており、それらの事案も伝えながら啓発を行いました。



防 災

防災講習では、地震時の対応に関するビデオを鑑賞してもらい、地震に対する備えや地震が起こった時の対応について啓発しました。合わせて、防災グッズ作り体験として、風呂敷2枚を利用した簡易リュックサック作りを行い、楽しみながら学んでもらうことができました。



不 審 者 対 応

不審者対応については、防犯標語“いかのおすし”を中心にクイズ形式で行いました。最近では、繰り返し啓発していることもあり、覚えている子ども達もかなり増え、良い傾向になっています。不審者対応としては、少しひっかけ問題の“あんしんあんぜんクイズ”も行いました。クイズの選択肢の中に、宿題をすることやおやつを食べる事などが含まれており、小学校高学年でも間違えたりと真剣に聞き入りながら学んでくれました。



“こども110番の家” 設置実績

- ・新規設置数 448 箇所
- ・設置数（把握数） 1111 箇所

今年度、子どもを危険から守り、安全を確保する取り組みとして“こども110番の家”の掲示新規募集を行ってきました。数多くご協力していただき、たくさんの新規設置を行う事ができました。

この取り組みは、旗やプレートを掲示してもらい、子どもがトラブルに巻き込まれそうになり、助けを求めてきた場合に子どもを保護し、子どもに代わって110番通報を行う等の対応をお願いしています。今後も設置数を増やしていくため、随時新規募集を行っております。ご協力いただける会社・店舗等ございましたらご連絡をお願いいたします。

東住吉区役所 区民企画課（担当 隅田・山中・杉本） TEL 06-4399-9990



安全なまちづくり推進協議会の開催

3月13日（木）、「東住吉区安全なまちづくり推進協議会」ならびに「東住吉区地域安全対策推進委員会」を開き、区内の犯罪発生の現状報告や、平成25年度の事業推進結果、平成26年度の事業計画について提案・審議されました。

開会あいさつでは、会長である小倉区長より、日ごろの区政協力ならびに地域防犯活動へのお礼と、特に青色防犯パトロール活動の実績について敬意が伝えられました。

また、街頭犯罪件数が前年から減少したことを受け、「警察署・地域・各団体・区役所が連携することが重要です。引き続き、安心安全なまち東住吉区をめざして協力をしていただきたい」とあいさつがありました。

犯罪発生の現状として、警察より街頭犯罪の半数以上が自転車盗であること、また、女性を狙った犯罪や振り込め詐欺が区内でも急増していることが報告されました。26年度の事業計画の提案では、駐輪場の防犯対策の推進や、防犯意識の啓発や子どもの安全、青色防犯パトロール活動など各推進計画を区役所から説明し、承認いただきました。



「交通事故をなくす運動」実行委員会の開催

平成26年度「春の全国交通安全運動」が、4月6日（日）から15日（火）の期間で実施されるのを前に、3月13日（木）に「交通事故をなくす運動・東住吉区実行委員会」を開き、警察署長・消防署長・平野工営所長・交通安全自動車協会長・区長をはじめ各団体の代表者と多数の実行委員に参加いただき、期間中における行動計画を確認しました。

佐倉実行委員長からは、「この運動は広く市民の方々に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣としてほしい」とあいさつがありました。

委員会では、警察より区内の交通事故の概要が報告され、依然として自転車が関連した事故が多いことや、高齢者事故も増加している現状が伝えられ、続いて消防より交通事故による救急搬送の件数や傷病などが説明されました。

最後に、運動の重点とスローガン、期間中の取り組みとして、青パトでの啓発・講習会・小学校通学路の見守り・各街頭キャンペーンの報告を行い確認いただきました。

- ★ 春の全国交通安全運動 2014年 4月6日（日）～15日（火）
- ★ 交通安全運動・大阪重点 「交差点における交通事故防止」
- ★ 交通安全運動・全国重点 「自転車の安全利用の推進」 「飲酒運転の根絶」
「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」